



縄文はナゾだらけだからオモシロイ!

視野と発想がひろがる ワークショップ part 1



縄文→今→未来…。妄想タイムリープで、ものがたりをつくろう

縄文で空想 ショートショート

7/28日

小学生以上
大人単独・
親子参加歓迎

時間 13:00～15:30

参加費 無料

場所 ナチュの森 多目的室(ファクトリー棟2階)
北海道白老郡白老町字虎杖浜393-12

縄文を題材にして「短くてふしぎなものがたり」(ショートショート)をつくります。縄文にみつかったもの→今→未来へと時をつなぎ、発想をとばしていきます。コドモもオトナもそれぞれの視点で空想をシェアし合いながら、たのしんでいるうちにものがたりができあがっていきます。自分の発想と創造力に驚くことまちがいない!プロのショートショート作家のナビゲートです。

[ショートショートとは?] 簡単に言うと「短くてふしぎなものがたり」のことです。「自分に考えられるだろうか?」と不安になるかもしれません。でも、大丈夫です。コツはおもしろい!ふしぎ!と感じた「ふしぎのタネ」を見つけること。今回は「縄文」の中にありそうです。ショートショートを書くことは最高にワクワクするのはもちろん、文章力や発想力、論理的思考力など、いろいろな力を磨くことにもつながります。日常のありふれていたはずのものが別の物に見えるはじめ、日々の生活が輝きだしたりもします。

こんな人に
オススメ

- 縄文のことを空想してみたい
- ものがたりをつくってみたい
- 親子で創作したり、ほかの人の発想をきいてみたい
- ショートショート作家さんに会いたい! など

講師

「ふしぎのタネのものがたり」プロジェクト



田丸雅智

ショートショート作家

1987年、愛媛県生まれ。東京大学工学部卒、同大学院工学系研究科修了。現代ショートショートの旗手として執筆活動に加え、坊っちゃん文学賞などにおいて審査員長を務める。また、全国各地で創作講座を開催するなど幅広く活動している。ショートショートの書き方講座の内容は、2020年度から小学4年生の国語教科書(教育出版)に採用。2021年度からは中学1年生の国語教科書(教育出版)に小説作品が掲載。著書に『海色の壇』『おとぎカンパニー』など多数。メディア出演に「情熱大陸」SWITCHインタビュー達人達」など多数。

ぐるぐる探究隊
高秀章子
中村和馬



ふしぎのタネのものがたりプロジェクト

「ふしぎのタネ」×「ショートショート」をコンセプトに、創造活動をしているプロジェクトです。ちょっとありえないようなファンタジーの世界を、身近なところで見つけた「ふしぎのタネ」が広げてくれるのをおもしろがっています。

WEBでお申込みください



『ナチュの森で縄文にであう展』主催: 株式会社ナチュラルサイエンス